

第11回 地域道路経済戦略研究会 議事概要

1. 日時 令和元年12月18日（水）16:00～18:00

2. 出席者

＜委員（本省）＞羽藤英二座長、福田大輔委員、堤盛人委員、日下部貴彦委員、関本義秀委員、布施孝志委員

＜委員（地方）＞川崎洋輔委員、柳沼秀樹委員、森川高行委員、金森亮委員、藤原章正委員、塚井誠人委員、力石真委員、橋本成仁委員、倉内慎也委員

3. 議事

- (1) ETC2.0を取り巻く現状
- (2) 地方研究会からの報告
- (3) 全体意見交換

4. 議事概要

(1) ETC2.0を取り巻く現状

ETC2.0データの改善状況や利活用サービスに関する公募、民間データとの共有システム構築に向けた実証実験について、紹介した。

(2) 地方研究会からの報告

各研究会から取組の成果・進捗状況について報告を頂いた。

① 東北地方研究会

冬期気象条件に応じた所要時間情報提供

② 中部地方研究会

ラグビーワールドカップ豊田スタジアムにおけるTDM施策、静岡県MaaS社会実験におけるETC2.0データの活用、外国人レンタカーピンポイント事故対策

③ 中国地方研究会

抜け道道路と事故の関係、ETC2.0データを活用した空港リムジンバス事業者への情報提供

④ 四国地方研究会

AIカメラによる乱横断の検知、車両事故リスクモデルの高度化

⑤ 関東地方研究会

ETC2.0データ等を活用した異常検知、高速バスプローブデータの活用、ビッグデータ等を活用した三環状道路ネットワークのストック効果の多面的評価

(3) 全体意見交換

- ・各研究会からの報告を受け、ETC2.0データのみならず、AIカメラデータや携帯電話ビッグデータの現時点の性能と今後の展望や、交通事業者等と連携したビッグデータ利活用の社会実装に向けた課題等について意見交換がなされた。
- ・今後、類似のテーマに取り組む地方研究会どうしを横串でつなぎ議論する場を設けること等についても意見交換がなされた。